

北海道薬薬連携シンポジウム 2018

日時：平成30年12月16日（日曜日） 13:00～17:00

場所：札幌医科大学臨床教育研究棟 講堂

札幌市中央区南1条西16丁目 TEL：011-611-2111

主催：（一社）北海道薬剤師会、（一社）北海道病院薬剤師会

共催：（一社）札幌薬剤師会、札幌病院薬剤師会

会費：無料

テーマ：地域包括ケアにおける多職種連携の実践

■開会挨拶 13:00～13:05

【報告】 13:05～13:25

1. 北海道地区における消毒薬に関する調査

北海道薬剤師会病診委員会委員 （株）東洋薬局 東洋輝武

【発表】 13:25～15:05

1. 「多職種連携における病院薬剤師の役割」

医療法人サンプラザ 新札幌循環器病院薬剤科科長 御園生和栄先生

2. 「介護保険における薬剤師との地域連携」

医療法人潤和会 札幌ひばりが丘病院 指定居宅介護支援事業所

管理者（介護支援専門員、MSW） 田上幸輔先生

3. 「訪問看護が行う薬剤管理の実際～今行われている薬剤管理からみえてくるもの～」

医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院 訪問看護ステーション「やおき」

所長（訪問看護認定看護師） 池田ひろみ先生

4. 「薬剤師が行う「多職種連携」-地域で行う在宅チーム医療」

株式会社 中央調剤 医療連携・在宅支援課 課長

新札幌中央薬局 管理薬剤師 齊藤達也先生

■休憩 15:05～15:15

【特別講演】 15:15～16:15

特別講演1

「地域包括ケア時代の薬剤師 ～今！求められている調剤+α！～」

医療法人財団 老蘇会 理事

医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 医師

大友宣先生

■休憩 16:15～16:25

【総合ディスカッション】 16:25～16:55

地域連携の業務推進に向けて

シンポジスト(5名)

■閉会挨拶 16:55～17:00

※（公財）日本薬剤師研修センターの集合研修2単位、（一社）日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師制度2単位の受講シールを配布予定です。

当日、いずれか一方の受講シールを選択して下さい。（重複交付はできません）

※ 定員になりましたら参加申込み受付を終了させていただきます。

※ 当日、臨床研究棟の屋上で工事があり、大型クレーン等が駐車場で作業いたします。参加者の皆様は、通行の際、十分ご注意頂くようお願いいたします。

関係各位

「北海道薬業連携シンポジウム 2018」開催のご案内

一般社団法人北海道薬剤師会と一般社団法人北海道病院薬剤師会が共催する「北海道薬業連携シンポジウム 2018」が、12月16日（日）に札幌医科大学臨床教育研究棟 講堂におきまして開催されます。

10回目を迎える今回は、「地域包括ケアにおける多職種連携の実践」をテーマに、札幌市厚別区において多職種連携により地域医療を実践されている病院薬剤師、保険薬局薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員の資格を有する医療ソーシャルワーカーの先生をお迎えしたシンポジウムを企画いたしました。

また、特別講演として医療法人財団老蘇会 静明館診療所・医師の大友 宣先生を講師にお招きしております。大友先生からは、訪問診療の実情や多職種連携の中で薬剤師に期待することなど、先生のお考えを伺えるものと考えております。

今回は、各講師の先生に実際に経験された効果的な多職種連携の事例を交えてご講演いただきます。今後、地域包括ケアシステムの運用にあたり、病院薬剤師と保険薬局薬剤師との更なる連携の推進並びに多職種との連携は重要な課題と考えております。在宅医療や多職種連携について理解を深めたい先生には日常業務に役立つお話が聞けると思います。

年末のご多忙の時期とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

平成 30 年 10 月 吉日

一般社団法人北海道薬剤師会 担当副会長 山田 英俊
一般社団法人北海道病院薬剤師会 担当副会長 遠藤 泰

北海道薬業連携シンポジウム 2018 参加申し込み用紙

送付先：北海道薬剤師会 病診委員会 係

FAX 番号：011-831-6133

電話番号：011-811-0184

申し込み期限：平成 30 年 12 月 7 日（金）まで

勤務先	_____
住 所	_____
TEL： () -	FAX： () -

氏名	_____	氏名	_____
氏名	_____	氏名	_____
氏名	_____	氏名	_____
氏名	_____	氏名	_____
氏名	_____	氏名	_____